

前川喜平さんと考える

生涯学習社会と図書館



講師

前川喜平氏

ライブ+オンライン

現代教育政策研究会代表・元文部科学事務次官

新型コロナウイルスの世界的な蔓延により、図書館など多くの公共施設が一時全面的に閉鎖されました。図書館は、楽しみのための読書ばかりではなく、学業や仕事のために必要な読書・調べものなどにも多く利用されます。図書館の閉鎖で、はじめてその掛け替えなさを身に染みて感じられた方も多かったのではないのでしょうか。しかし一方で、市の厳しい財政状況を背景に、町田市でも図書館の再編計画が進められています。地域図書館を「集約」したり、管理・運営を民間に委ねようといった内容です。

こうした問題は、行政だけが考えるのではなく、市民一人ひとりが自らの問題として、しっかりと考える必要があります。そこで、文部科学省の官僚として、長らくわが国の教育・学術文化行政に携わって来られた前川喜平さんをお招きして、生涯学習社会における図書館の役割や、ともすると学校教育に比重が置かれがちな地方教育行政の課題などについてお話をいただきます。

プログラム

13:15 受付開始

14:00 開会あいさつ・開催趣旨（町田市の図書館再編計画の概要など）説明

14:15 前川喜平氏講演「生涯学習社会と図書館」 <質疑応答含む>

16:30 閉会

会場

鶴川市民センター 2階ホール

東京都町田市大蔵町 1981-4 電話:042-735-5704

日時

2020年 11月 1日(日) 14時~16時半
受付開始 13時15分

募集人員 **ライブ** 175名
オンライン 100名

申込締切 10月25日

(申込み先着順で定員になり次第締め切らせていただきます)

申込方法詳細は
裏面にあります

主催：町田の図書館活動をすすめる会

共催：鶴川図書館大好き!の会/町田の学校図書館を考える会/まちだ未来の会

後援：町田市教育委員会